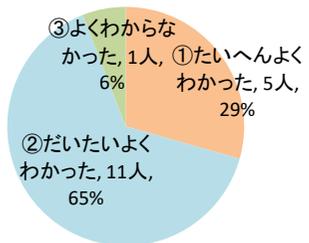


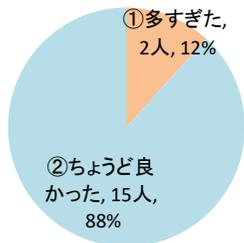
事業所名	西部建設事務所 安芸太田支所	事業名	砂防出前講座	開催日	令和2年7月2日	参加者	川迫小学校1～6年生	参加者数	18	回答者数	17
------	----------------	-----	--------	-----	----------	-----	------------	------	----	------	----

(問1) 講座の内容はどれくらい理解できましたか？



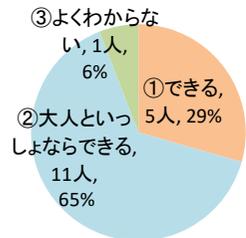
- ①たいへんよくわかった
- ②だいたいよくわかった
- ③よくわからなかった

(問2) 講座の量は どうでしたか？



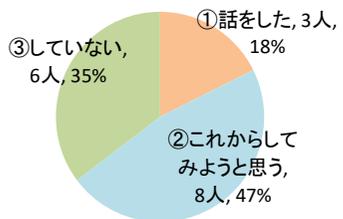
- ①多すぎた
- ②ちょうど良かった
- ③少なかった

(問3) 講座を聞いて、災害時にうまく避難できると思えますか？



- ①できる
- ②大人といっしょならできる
- ③よくわからない

(問4) お家で講座のことや災害・避難について話しましたか？



- ①話をした
- ②これからしてみようと思う
- ③していない

感想を自由にお書きください。

災害のときに、早くにげようと思った。

土砂災害はとてもあぶないと思いました。

1時間で80mmとかがよくわかりました。

もっとこうずいや土砂災害とかをもっと知りたいです。

災害のこわさがわかりました。

もっとじしんの事を知りたいです。

日本のいろんな所でさい害がおきているから、ひなんするときは、大人やお年よりをつれてひなんする。

もっと土砂くずれのことを知りたいと思いました。

もっと土砂災害のこととか知って、家の人と話したいです。

自分がもし大雨で災害にあったらすぐにげれるようにしておきたいです。

私の家は、周りが山で、雨が大量にふったらあぶないので、万が一のために、防災グッズを準備しておきたいです。

にげる時もっともゆう先して持っていくものを知りたい。

「砂防ダムは、広島県にいくつあるのか。」という事が知りたかったです。

広島が災害のおきやすい県ということがわかった。

まだ、災害が起きたときのリュックをもっていないのでそれをかわなくても、パンやかんづめをよういしておきたいと思いました。災害がおこるまえにひなんしないといけないのがわかったので、ぜひ災害がおこったらしてみたいです。

家に帰ってよゆうをもってひなんできるようにしたいです。

家に帰ったら、もし、なにかあったときのために準備したいと思いました。